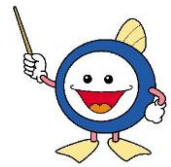


げすいどうかん

下水道管ってどうなっているの？

~道路下の世界をみてみよう~

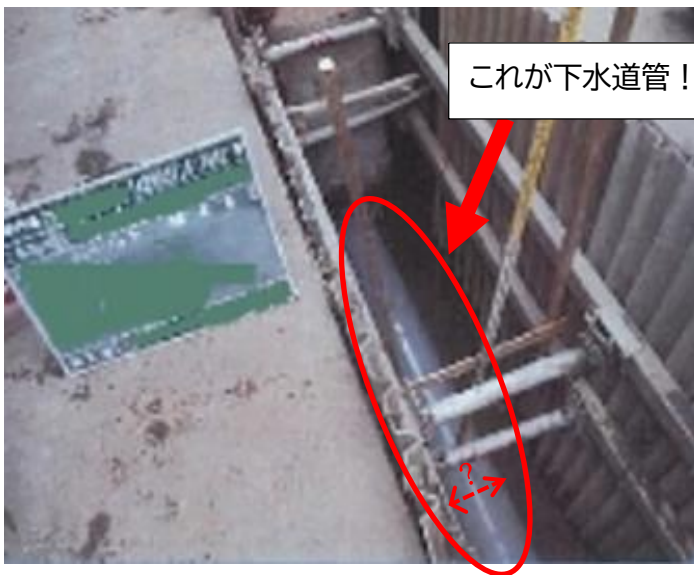


下水道管ってどのくらいの大きさ？

葵ちゃん「家からでた汚れた水（下水）は、道路の下に埋まっている下水道管を流れていくとききましたが、下水道管って、どのくらいの大きさなんですか？」

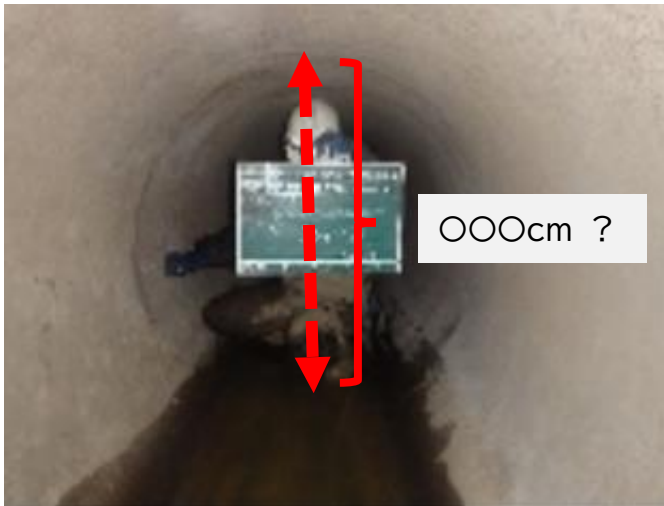
職員さん「地面のなかにあるものだから、よくわからないよね。下の写真を見てみて。」

下水道管の工事をしたときの写真だよ。少しわかりにくいかもしれないけれど、赤丸で囲んである灰色の管が下水道管だよ。どのくらいの大きさにみえるかな？」



葵ちゃん「うーん、直径 30 センチくらいかな？」

職員さん「おー、正解！ 下水道管としては小さい方だね。では、もう1枚の写真を見てみて。この写真は下水道管に異常がないか調べたときに撮った写真だけど、どのくらいの大きさにみえるかな？ 中に人が入っていて、小さな黒板をもっているよ。次は晴人くん、わかるかな？」



晴人くん 「これは、さっきの管よりもかなり大きいね。大人の人が中に入れるぐらいだから……100 センチ、1 メートルくらい？」

職員さん 「またまた大正解!! 2人ともすごいね。2つの写真でわかるように、下水道管にはいろいろな大きさがあるんだよ。^{ちょうふ}調布市で一番小さいものだと25センチで、これはバスケットボールと同じくらいの大きさなんだ。円形の下水道管だと最大2メートル60センチもあるよ」

葵ちゃん 「2 メートル 60 センチとなると、大人の人が、すっぽり入っちゃう大きだね」

職員さん 「そうだね、下水道管は、水が流れていくにつれて、たくさんの場所から水が集まってくるから、どんどん大きくなっていくよ。調布市の汚れた水は、^{さいご}最後には^{とうきょうわん}東京湾のそばにある処理場『^{もりがさきみずさいせい}森ヶ崎水再生センター』に集められて、きれいな水にしてから、東京湾に流しているんだよ」

晴人くん 「たくさんの家からでる水が、最後は1か所に集まっていくんだね。川みたい」

職員さん 「そうだね。ちなみに、隣の^{みたか}三鷹市、^{こがねい}小金井市といった調布市以外のまちか

らでた水も、同じように森ヶ崎水再生センターに集まっていくよ。^{けんがく}見学もできるみたいだから、よかったら家族の人^{かぞく}と行ってみてね」



長さはどれくらい？ これからの大仕事

職員さん「では、ここで最後の問題！ 調布市の下水道管を一直線につなぎ合わせると、どのぐらいの長さになるかわかるかな？」

晴人くん「えー、想像^{そうぞう}できないな。相当長いということは、わかるけど。。」

葵ちゃん「富士山ぐらいまで？」

職員さん「もっと長いんだよね。北は青森県。西は香川県ぐらいまであるよ。距離にすると567kmあるんだ」

葵ちゃん「青森県まで！ それだけの長い管をよく地中に埋められましたね。すごい」

職員さん「そうなんだ。20年かけての大工事だった

んだよ。今はそのときに埋めた下水道管が古くなってきたから、管に直接人^{ちやくせつ}が入ったり、カメラ、ときにはドローンなども使って異常^{いじょう}がないか調査^{ちようさ}したうえで修理^{しゅうり}しているよ」

晴人くん「調査するだけでも大変そうだね」

職員さん「下水道が壊れたら、道路が大きくへこんで大事故になる可能性^{かのうせい}があるからね。みんなに安全に生活してもらうために、ぼくたちも頑張っているよ。晴人くんも葵ちゃんも勉強頑張って！」



晴人くん・葵ちゃん 「はい!」



おしまい